

農地のマッチング事業

1 事業概要

農地を自ら耕作できないが、農地として残したい意向を持つ人(農地の貸手)などと新たな農地を借りて、営農規模の拡大を図りたい人(農地の借手)などをマッチングすることにより、農地を農地として活用・保全するための取組を行う。

2 令和5年度実績見込み(令和6年1月末現在)

| 延べ貸付希望農地登録数 | | | | 借受希望者 登録数 |
|-------------|-------|-----------|------|--------------|
| | 内登録取下 | 内マッチング 成立 | 残登録数 | |
| 19 筆 | 3筆 | 8筆 | 8筆 | 5名 |

3 マッチング成立案件

三井南町1筆 (866 m²)

国松町1筆 (1,375 m²)

高宮新町1筆 (566 m²)

河北西町1筆 (1,530 m²)

萱島信和町4筆(844.48 m²)

4 問題点・課題

内登録取下3筆については、借受希望が見つからぬいため、自ら耕作を再開(2筆)、農地転用(1筆)という内容となっている。

進入路が狭い農地や、いにょうち 囲繞地(公道に通じていない土地を囲んでいる周囲の土地)を通らないと進入できない農地などは、農作業用機械の搬入が難しいため、貸借に至らないケースが多い。